

サナテックセミナー<異物管理>

HACCP取組み後に実施されるべき内容について
ISO22000、FSSC22000等の認証取得企業様にも必ず役に立つ！

- ◆ HACCP, ISO22000, FSSC22000を構築・運用しているが、
危害要因分析を構築時にしか利用していない方
- ◆ 異物クレームや回収問題を起こしたくないが、
何をしたらよいか分からずお困りの方
- ◆ スキルアップ研修として、品質保証・購買・開発・生産担当で
経験の浅い方、これまでの考え方を復習したい方

「職員の環境が変わり、知見が伝承されていない！」

「オンラインでも具体的な事例を学びたい！」

「HACCP制度化の期限が近づいています！」

今回、異物クレーム防止や回収リスクを下げるために必要な
考え方を様々な食品企業の取組み事例をご紹介しながら
お伝えしますわかりやすい内容でご説明いたします。



開催日：4月23日（金）

13：30開演－17：00終了

ZOOM配信（演習を含んだ有料セミナー）

※ ビデオとライブの配信となります。

【コース内容】

- ・ 企業が実際に取組んでいる異物対策の考え方に基づく講座
- ・ 事例紹介と演習を交えた初めての方でもわかりやすい内容

【到達目標】

- ・ 危害要因分析を活用し、自社に必要な異物対策の優先順位を理解する
- ・ 異物管理に必要な考え方の基礎を身につける

	主な内容	方法
開会挨拶	挨拶・ZOOM操作説明書、セミナーの目的を説明します。	—
序章	食品を取り巻く環境と異物について	講義・事例紹介
異物混入リスク対策	優先的に異物混入対策が必要な設備・工程の管理方法を説明します。	講義・事例紹介
除去工程管理	異物除去のための設備・工程が機能するための注意点を説明します。	講義・事例紹介
異物について 必要な考え方 異常察知の考え方	自社にとって管理が必要な異物を適切に把握していますか？ 各企業において必要な異物の考え方について説明します。	講義・事例紹介
	異物クレーム防止のための「危害要因分析」が出来ているか？ 異物クレーム・回収リスク軽減につなげるために注意すべきポイントの見つけ方を説明します。	
	異物クレームの多発や回収問題につながる異常事態を察知出来る体制について説明します。	講義・事例紹介
	異常察知の体制についての演習	演習

上記プログラムの内容は一部変更になる場合がございます。

開催日時 : 2021年4月23日 (金) 13:30-17:00

受講方法 : オンライン受講 (PC等)

定員 : 50名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

受講料 : **9,000円** (税込)

お申し込みはWEBから

https://ssl.mac.or.jp/bin/formcms/fc_form.cgi?g=240&m=p

※ テキストはセミナー開催 2 日前を目途にPDFで送付いたします。

※ 領収書必要な方は申し込みフォームで選択下さい。

注)セミナー事業者などの同業者の方からの申し込みはお断りさせていただくことがあります。



お申し込み期限 : 4月16日 (金) まで (定員になり次第締め切らせていただきます)

お振込み期限 : 4月16日 (金) までに下記振込先までお願い致します。

※ 振込手数料はお客様の負担でお願い致します。

※ 4月19日以降の欠席のご連絡の場合、返金致しかねますのでご注意ください。

振込先

銀行名	: 三菱UFJ銀行
支店名	: 四日市中央支店
種類	: 普通預金
口座番号	: 0713800
名義	: 一般財団法人 食品分析開発センター SUNATEC ザイ) ショクヒンブンセキカイハツセンター サナテック